

倉敷ファミリー・サポート・センターPR

11月のPRがまつりでは、サボリーダーさんと、新しいチラシを配りました。チラシを出だして、ファミサホのPRを頑張りました。ファミサホの前が、もっともっと広がりますように！

遊びに来てくれた
依頼会員さんたち

どの沂り紙がいいですか？チラシと一緒にどうぞ。>.<@.oo

会員数と活動件数
(2017年12月末現在)

会員数	2,500人
依頼会員	1,719人
提供会員	561人
両方会員	220人
活動件数(月平均)	470件

***提供会員* 大募集中!**

事務局からのお知らせ

△ファミリー・サポート・センターの相互援助活動は、有償のボランティア活動です。
△お互いが効率の立場に立って信頼関係に基づいて行う活動である事に留意しましょう。
△お子さんの送迎をする活動は、「おとの手からおとの手へ」の引き渡しが基本です。
「安心・安全」に活動するために、大人がない「留守者」への送迎は行いませんので、ご理解とご協力をお願い致します。
△重でのサポートが増加中！依頼会員さん（お子さん）も提供会員さんも、安全には十分にご注意ください。
①お子さんが後部座席に乗せ、その子にあつたチャイルドシート・ジュニアシートを、装着しちゃう。
②チャイルドロックの確認を忘れずに！子どもは、少し大きくなると、自分でドアを開けようとします。大人が外から開ける習慣にしましょう。お子さんが勝手に飛び出したり、鍵の鍵を傷つけたりする事故が防げます。
③車でのサポートは、運転中はちからん、駐車中の乗り降りにちからを違うものです。依頼会員さんもお子さんも、車に乗せてもらつ際のマナーや乗り降りの注意点などを防ぎ合っておきましょう。
△食急救命講習を毎年受講することが必須になりました。今後は定期的に受講をお願いします。
△どんな小さなことでもかまいません。困ったときはすぐにファミリー・サポート・センターにご連絡ください。

倉敷ファミリー・サポート・センター
〒710-0834 倉敷市笹沖180番地
(くらしき健康福祉プラザ1階)
Tel: 086-435-5678 Fax: 086-434-9853
e-mail: fsc@kgwc.or.jp

倉敷ファミリー・サポート・センター誌 第21号 2018.3

「人形劇」
△おとぎ話アワーで
△お人形劇アーティストの
△人形劇アーティスト
△人形劇に、っこいはっこり
△人形劇の
△おとぎ話アワーの
△H29年度 全体大会
△ここのにいっぽい作ったよ
△うつむかひじかわ
△ピコンピコンごま
△ぱっちゃん・かざぐるま・魔法のカード
△さかななり

倉敷ファミリー・サポート・センターとは
「育児の援助を行いたい人」と「育児の援助を受けたい人」が、会員として登録します。両方が希望する人も登録できます。会員同士がお互いの信頼と承のうで、子どもの世話を一時的、臨時に両方で助け合う事業です。